

ART MACHIKADO PRESENTS

千曲市誕生20周年記念 企画展

美術教師×教え子たちの今。  
それぞれが発信するアートのかたち。

長門 裕幸 寺島 徹  
滝沢 美穂 足田 義明  
西澤 優香 まさき みほ  
丸山 未来

# Art Students Teachers

from CHIKUMA City

2023.9.17(SUN) - 10.29(SUN)

観覧時間 | 9:00-17:00 (入館は16:30まで)  
(最終日10/29のみ15:00終了)

休館日 | 月曜日(祝日は開館9/18,10/9)、祝日の翌日(9/19,10/10)

観覧料 | 一般 300円 高校生 150円 中学生以下 無料

9/24  
(SUN)  
開催

■作家によるギャラリートーク

10:30~12:00 参加費：無料(要当日観覧券)

■ワークショップ『誰でもできるアート☆トートバッグ作り』

14:00~15:30 参加費：1,000円(定員15名)

[要予約] アートまちかど(定員になり次第締切)



# AST

rt tudents & eachers

AST EXHIBITION アート (Art) を通じ、出会った教え子 (Students) と教師たち (Teachers)。  
 AST とはアート (Art) を通じ出会った教え子 (Students) と美術教師達 (Teachers) が、その頭文字から生み出した造語である。  
 芸術に注ぐ想いを胸に歩み続ける彼等が今、同じアーティストとして発信するのは、それぞれが追求する現代アート。  
 芸術への多様な関わり方、創作への情熱が生み出した斬新な作品群は、様々な個性を放ち、交錯し共鳴する。  
 そして、眼前に現れるのは新しいアートのかたち。  
 現代 (いま) を生きるすべての人へ、未来へ続くアートの世界を…。AST from CHIKUMA CITY.

アートの世界は一つの正解があるわけではない。100人の人間がいたら100の正解があり、自分にとっての正解を追求するのがアートの世界だ。自分だけの正解ではあるが、それを深く掘り下げていけば必ず他者と共感、問いかげによって繋がる事が出来ると信じている。私たち7人はそれぞれの人生の一時期、教師と生徒という関係であったが、現在はそれぞれが作品制作を通して自分の正解を追求する者たちだ。この展覧会において、私たちの作品と鑑賞した人たちが何らかの形で繋がることを願っている。  
 -美術教師 寺島 徹

幼い頃から絵を描く事が好きで、ゴッホに思いを馳せながら、将来は画家として生きていきたいと子供ながらに心に決めていた。芸術とともに過ごした15年という月日の中で、美術教師から学んだことは、アートに自由な精神で、ひたむきに向き合うということ。そして、創作活動へ意欲的に取り組むことであった。子供の頃から夢みていた画家という存在。「自らの芸術を追求する彼ら」のように、私自身も自分のアートを探し求め、表現し続けている。芸術家たちが作品に意思と想いを込めて繋がっていくように、自らもアートと繋がりながら探求していくと、おのずと「みえてくるもの」がある…。芸術とは、人と人とを繋げてゆく『未来』であると私は信じている。  
 -教え子代表 西澤優香



## 丸山 未来

1998年千曲市出身  
 2017年篠ノ井高校卒業

《ノーフ》キャンバス、油彩

2021年 東京造形大学 造形学部美術学科絵画専攻 卒業  
 2021年 ZOKEI 展 東京造形大学卒業制作展  
 (東京造形大学 / 東京)  
 ZOKEI 賞受賞



## 寺島 徹

1968年東御市出身

《ミルク》クスノキ

日本大学芸術学部美術学科版画専攻卒業  
 2010年~23年 屋代南高校、上田千曲高校勤務  
 現在 上田高校勤務

個展 1995年 なびす画廊 2018年 心の花美術館  
 2009年 ギャラリー樺 2019年 NABO  
 2016年 巷房・1 2020年 ながの東急百貨店など  
 グループ展 日本版画協会展 VOCA展 北斗会展など



## 西澤 優香

1996年千曲市出身  
 2015年屋代南高校卒業

《花舞う》キャンバス、アクリル

2019年 日本大学芸術学部美術学科絵画コース卒業  
 2019年 第42回東京五美術大学連合卒業・修了制作展  
 (国立新美術館 / 東京)  
 2019年 日本大学芸術学部美術学科絵画コース卒業制作展  
 (日本大学芸術学部 / 東京)  
 日本大学生産工学部賞受賞

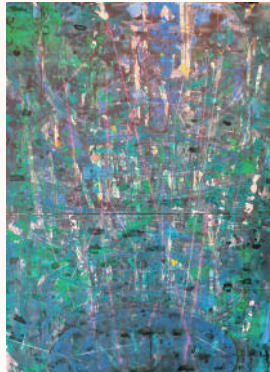


## 足田 義明

1997年長野市出身  
 2011年長野西高校卒業

《家》紙、油彩、クレヨン

2015年 武蔵野美術大学油絵学科卒業  
 2015年~「北斗会展」(長野)  
 2015、16、18、22年 「N-ART」(ガレリア表参道 / 長野)  
 2016年 「内在する触感 Touch with skin」(志賀高原ロマン美術館)  
 2017年 「でこぼこな人物達」(ギャラリー豆蔵 / 長野)  
 2018年 「シーズプログラム第22回「足田義明展」(数寄和 / 東京)  
 2019年 「足田義明展」(油や、沙庭 / 長野)  
 2020年 「足田義明展」(蕎麦料理処萱、昭和蔵 / 長野)  
 「絵と絵展」(志賀高原ロマン美術館 / 長野)  
 2022年 「足田義明展」(Banana Moon 画廊 / 長野)  
 「足田義明展」(Flat File Slash / 長野)  
 2023年 「flower-私の花展」(心の花美術館 / 長野)  
 「シンビズム5」(小海町高原美術館 / 長野)



## 長門 裕幸

1957年千曲市出身

《MOTHER TREE—森の中の貯水池—》紙、アクリル

1983年 東京藝術大学油絵科卒業  
 1985年~県立高校教諭  
 (長野西高校、篠ノ井高校他)  
 1987年 東京セントラル美術館油絵大賞展  
 1989年 JAPAN 大賞展  
 2007年~ QUEST 高校美術教師による美術展  
 (ホクト文化ホール)  
 2008年~北斗会展 (ギャラリー82)  
 2018年 個展「scene0」(ギャラリー82)  
 2023年 シンビズム5 (丸山晩霞記念館)  
 北斗会代表  
 屋代南高校勤務



## 滝沢 美穂

1991年千曲市出身  
 2010年長野西高校卒業

《溢れ出た今日に逆らえない》キャンバス、油彩

2014年 名古屋芸術大学美術学部美術学科洋画IIコース卒業  
 若手作家刺激プログラム motion#2 (名古屋市民ギャラリー矢田 / 愛知県)  
 2015年 ワンダーシード 2015 (トーキョーワンダーサイト渋谷 / 東京都)  
 トーキョーワンダーウォール 2015 (東京都現代美術館 / 東京都)  
 滝沢美穂展 「Invisible World」(NODA CONTEMPORARY / 愛知県)  
 2017年 滝沢美穂個展「向こうの景色」(坂井銘醸昭和蔵 / 長野県)  
 2022年 国画展絵画部企画展「新しい眼」(国立新美術館 / 東京都)  
 2023年 国展「新人選抜企画展 新しい眼 in NAGANO」(松本市立美術館 / 長野県)  
 現在 須坂創成高等学校 勤務  
 【受賞歴・入選歴】  
 ワンダーシード 2015 (入選)  
 トーキョーワンダーウォール 2015 (入選)  
 宣アートコンペ 2016 (昭和蔵賞)

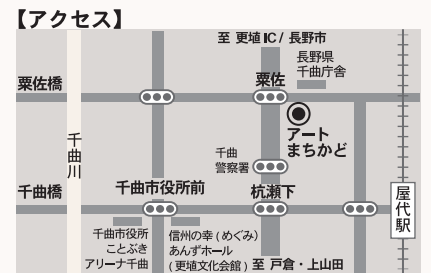


## まさき みほ

1996年 千曲市出身  
 2015年 篠ノ井高校 卒業

2019年 東北芸術工科大学 洋画コース卒業  
 2016年 リキテックス ART square コンペ  
 学長賞受賞 (東北芸術工科大学 / 山形県)  
 2017年 個展「軽く、重く」  
 (ギャラリータカハシ / 長野県)  
 芸工祭学生展示「始展」オーディエンス賞  
 (東北芸術工科大学)  
 2018年 - 北斗会展出展  
 2023年 ここで、つながる展 (ギャラリー豆蔵 / 長野県)

《Spring seed 一部》キャンバス、アクリル



千曲市アートまちかど 長野県千曲市屋代2176-2  
 TEL:026-272-4152  
 しなの鉄道「屋代駅」車5分、徒歩15分  
 長野自動車道「更埴IC」車5分